

2023年12月18日  
日本郵便株式会社

## 「第56回手紙作文コンクール」の審査結果と入賞作品の公開

日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 千田 哲也）は、本年6月から9月までに募集した「第56回手紙作文コンクール」の入賞者を決定しましたので、お知らせします。

なお、入賞作品（「入選」を除く）については、2024年2月以降に日本郵便株式会社 Web サイト内手紙作文コンクールのページ（<https://www.post.japanpost.jp/culture/contest/result.html>）で公開しますので、ぜひご覧ください。

### 1 応募作品数

8万を超える多数のご応募ありがとうございました。応募作品数の詳細は、以下のとおりです。

#### (1) はがき作文部門

(単位：点)

区分	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年	中学生	高校生	合計
応募点数	3,290	3,628	2,998	2,954	2,904	3,106	5,543	2,498	26,921

#### (2) 絵手紙部門

(単位：点)

区分	幼児	小学1~3年	小学4~6年	中学生	高校生	合計
応募点数	10,917	22,164	16,660	6,390	3,282	59,413

### 2 入賞者および入賞作品数

#### (1) 入賞者

「こんな手紙をもらったらうれしい、楽しい」と感じられる、書くことの大切さや手書きの良さが学べるなどを基準に、審査員による応募作品の審査を行いました。

入賞者は、別紙1（はがき作文部門）および別紙2（絵手紙部門）のとおりです。

#### (2) 入賞作品数

(単位：点)

賞	はがき作文部門	絵手紙部門	合計
文部科学大臣賞	8	4	12
日本郵便賞	8	5	13
金賞	16	15	31
銀賞	32	25	57
銅賞	64	50	114
佳作	16	49	65
審査員特別賞	—	35	35
入選	24	170	194
暑中見舞い賞	24	14	38
合計	192	367	559

### 3 審査員（敬称略、五十音順）

#### (1) はがき作文部門

泉 宜宏	日本国語教育学会 常任理事、日本児童文学者協会 理事、 日本ペンクラブ 会員
大塚 健太郎	文部科学省初等中等教育局 教育課程課 教科調査官、 国立教育政策研究所 教育課程研究センター 研究開発部 教育課程調査官・学力調査官
奥村 準子	筑波大学附属高等学校 教諭
刈谷 夏子	大村はま記念国語教育の会 理事長
河内 昭浩	群馬大学 共同教育学部 准教授
廿樂 裕貴	鴻巣市教育委員会 教育部 学校支援課 指導主事
中村 和弘	東京学芸大学 教授
利根川 敦	日本郵便株式会社 郵便・物流事業企画部 切手・葉書室長

#### (2) 絵手紙部門

大泉 義一	早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授
清水 雄一	鶴見大学 保育科 非常勤講師、 東京都立中学校 特別支援学級 非常勤講師、造形作家
神野 真吾	千葉大学 准教授
平田 朝一	文部科学省初等中等教育局 教育課程課 教科調査官、 国立教育政策研究所 教育課程研究センター 研究開発部 教育課程調査官
堀込 幸枝	女子美術大学 芸術学部 美術学科 洋画専攻 特任准教授
間部 香代	作家、日本児童文芸家協会 理事
山路 智恵	山路智恵絵手紙美術館 館長
利根川 敦	日本郵便株式会社 郵便・物流事業企画部 切手・葉書室長

#### 【参考】第56回手紙作文コンクールの概要

##### (1) 目的

将来を担う子どもたちが手紙に親しみ、手紙を書く機会を増やすことで意思を相手に伝える能力を向上させるとともに、文章表現によるコミュニケーションの魅力を知らせてもらうことで、手紙文化の一層の振興を図り、心豊かな子どもたちを育むこと

##### (2) テーマ

特定の相手に自分の体験したことや考えなどを伝える

##### (3) 募集期間

2023年6月5日（月）から同年9月15日（金）まで

##### (4) 募集部門および応募資格

###### ア はがき作文部門

小学生から高校生まで

###### イ 絵手紙部門

幼児から高校生まで

##### (5) 主催

日本郵便株式会社

以 上

【お客さまのお問い合わせ先】

「第 56 回手紙作文コンクール」事務局

電話：0120-536-493

（海外からは、+81-3-5436-7297 をご利用ください。）

受付時間：9:00 から 17:00 まで

（土日休日および年末年始期間を除きます。）